

第**12**回

ナノ材料科学環境拠点シンポジウム

GREEN Symposium

～次世代蓄電池の開発に向けた材料・計算・計測の融合研究～

2016年1月14日(木)

10:30-16:45

会場

一橋講堂 (学術総合センター 2階)

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2



主催:

国立研究開発法人 物質・材料研究機構
ナノ材料科学環境拠点(GREEN)

趣旨

ナノ材料科学環境拠点(※GREEN)は、2009年10月設置以来、オールジャパン体制のもと、中長期的な産業・社会ニーズを取り込み、基礎に立ち返って環境・エネルギー問題の解決に資する新しいシーズの提供を目指して、太陽光から出発するエネルギーフローに関わる太陽電池、光触媒、二次電池、燃料電池を出口課題とし、表面・界面の理論解析と先端的計測技術を融合させることで新材料の創出を目指して研究活動を行ってまいりました。

第12回となるGREENシンポジウムは、“次世代蓄電池の開発に向けた材料-計算-計測の融合研究”をテーマとして開催します。材料・計算・計測の融合研究による新材料開発の加速が注目されるなか、本シンポジウムでは、次世代蓄電池開発に向けた融合研究の新潮流に関する特別講演をいただくとともに、材料・計算・計測の研究者で構成されているGREEN全固体電池およびリチウム空気電池特別推進チームにおける融合研究をご紹介します。

※GREEN : Global Research Center for Environment and Energy based on Nanomaterials Science

プログラム

(敬称略)

10:30-10:35	開会挨拶 室町 英治 物質・材料研究機構 理事
10:35-10:40	挨拶 生川 浩史 文部科学省 研究振興局 審議官
10:40-10:45	挨拶 古川 雅士 科学技術振興機構 科学技術イノベーション企画推進室 研究監/ GREEN プログラムオフィサー
10:45-10:50	GREEN 紹介 魚崎 浩平 GREEN 拠点長
10:50-10:55	趣旨説明 高田 和典 シンポジウム実行委員長
10:55-12:05	リチウム空気電池特別推進チームにおける融合研究 久保 佳実 リチウム空気電池特別推進チーム チームリーダー リチウム空気二次電池の現状と課題 久保 佳実 リチウム空気電池特別推進チーム チームリーダー 正負極におけるリチウム空気電池反応の解析 伊藤 仁彦 リチウム空気電池特別推進チーム GREEN リーダー リチウム空気電池の量子化学的研究 -インフォマティクスの視点も踏まえて 岡本 穂治 NEC スマートエネルギー研究所 主任研究員
12:05-13:10	昼食
13:10-13:50	(特別講演) 次世代電池の共通課題解決のために基盤技術に期待すること 射場 英紀 トヨタ自動車株式会社 電池研究部 部長
13:50-14:30	(特別講演) リチウムイオン電池セラミックス材料の探索とマテリアルズ・インフォマティクス 中山 将伸 名古屋工業大学 准教授/GREEN 電池新材料探索グループ GREEN リーダー
14:30-14:50	Coffee break
14:50-15:30	(特別講演) 新材料開発を基軸とするナトリウムイオン電池システムの構築 山田 淳夫 東京大学 教授
15:30-16:40	全固体電池特別推進チームにおける融合研究 高田 和典 全固体電池特別推進チーム チームリーダー 電池材料の界面特性の第一原理による解析 大野 隆央 全固体電池特別推進チーム/計算分野コーディネーター 電池材料のエピタキシャル薄膜化 大西 剛 全固体電池特別推進チーム GREEN リーダー 電子顕微鏡による材料開発へのフィードバック 三石 和貴 全固体電池特別推進チーム GREEN リーダー
16:40-16:45	閉会挨拶 橋本 和仁 物質・材料研究機構 理事長
17:00-18:30	懇親会 学術総合センター 3階 食堂 (会費: 3,000円)

※プログラムは、予告なく変更になる場合がございます。